

札幌社保協 FAXニュース

2007年 6月7日(木)
 社保協事務局 発行
 TEL823-0867 Fax821-3701
 E-mail:s-syaho@kin-ikyo.or.jp
 http://www.sapporo-syahokyo.jp/

札幌社保協総会
 6月15日(金)
 18:30~菊水ビル

「負担増」に立ち向かい、相談活動を! ~負担増に対抗する宣伝・相談活動のための学習決起集会~

6月5日、札幌社保協と国保・介護110番連絡会は、6月中旬に通知が送られる住民税、国保料・介護保険料の引き上げの事態を前に、「負担増に対抗する学習決起集会」を開催し、市内30団体から40人が参加しました。

講師の三浦誠一道生連会長は「今年度の住民税、国保料、介護保険料はどうか、宣伝・相談活動と6月の国保・介護110番」と題して説明。住民税改悪の推移や負担増、今年度の国保料・介護保険料が収入によってどの程度になるかを示しました。年金収入2人世帯では200万円、300万円の世帯が昨年に続いて引き上げになることが分かりました。

同時に税金や国保、生活保護の申請書を使って実践的な相談活動についても説明しました。参加者が制度を活用して相談活動に大いに生かすことを強調しました。最後に三浦会長は、「社会保障・福祉には憲法25条によって利用者を救済する規定が必ずある、ほとんどは申請が原則だが、だめだといわれてもそこから始まり」と参加者を激励しました。

参加者からは障害者認定控除について、国保料の分割納付と差し押さえ、国民年金についてなどの質問が出されました。

札幌社保協では負担増・相談ピラを5万5千枚づくり、しんぶん「赤旗」や各団体の新聞への折込み、地域や街頭での宣伝を大きく展開することにしています。特に、6月15日は年金支給日にあたり、年金者組合と共同で銀行・駅・区役所前などで宣伝行動を行うことにしています。



6.15一斉宣伝行動を 成功させましょう!

6月15日は年金支給日にあたります。増税・負担増反対、最低保障年金確立の宣伝行動を、年金者組合と共同で行います。不明年金問題への不安・怒りもありますので、大いに宣伝しましょう!

各区	宣伝場所	開始時間
北区	麻生ダイエー前	10:30~
東区	東区役所北洋銀行前	10:30~
白石	地下鉄菊水マックスバリュー前	10:30~
厚別	新札幌サンピアザ北洋銀行前	10:00~
豊平	地下鉄平岸駅前	9:30~
清田	西友ストアー清田店前	10:30~
南区	地下鉄真駒内北洋銀行前	11:00~
西区	琴似ダイエー前北洋銀行前	10:30~
手稲区	JR手稲駅北口	12:30~

国保・介護保険料値上げ

200、300万円収入世帯に大きな負担

区分	年収	07年度増減額 06年度比(円)
年金1人世帯	200万円	15,510
	300万円	11,540
年金2人世帯	200万円	26,140
	300万円	30,050
給与3人世帯	200万円	22,280
	300万円	▲5,950
給与4人世帯	200万円	27,360
	300万円	27,080

年金世帯は、国保の年額です。

給与世帯は国保料+介護保険料の年額+

札幌市の資料から作成しています。給与世帯はこの収入層以外ではほとんどが下がり、年金世帯も収入がこれより低い層・高い層が下がります。